

信用組合（237組合）に対する検査結果について

信用組合（237組合）に対する検査結果は下記のとおり。

記

1. 検査基準日：平成12年3月31日

2. 総与信の査定状況

| | |
|-----------------------------|------------|
| I分類（II分類、III分類及びIV分類としない資産） | 8兆 8,216億円 |
| II分類（個別に適切なリスク管理を要する資産） | 2兆 1,686億円 |
| III分類（最終の回収に重大な懸念が存在する資産） | 1,420億円 |
| IV分類（回収不可能又は無価値と判定される資産） | 681億円 |

検査基準日の総与信 11兆 2,004億円

（注）億円未満切り捨て

本件についての問い合わせ先

金融庁 TEL:03-3506-6000（代）

検査局 総務課

原田（内線 2529）

大平（内線 2532）

川口（内線 2530）

三井（内線 2533）

信用組合（237組合）に対する検査結果について

1. 検査基準日：平成12年3月31日

2. 総与信の査定結果（償却・引当後）

（単位：億円）

| | 分類状況 | | | | 総与信 |
|---------|---------|--------|-------|-----|---------|
| | I | II | III | IV | |
| 当局査定（a） | 88,216 | 21,686 | 1,420 | 681 | 112,004 |
| 自己査定（b） | 92,120 | 19,069 | 817 | ▲ 3 | 112,004 |
| （a）－（b） | ▲ 3,904 | 2,616 | 602 | 685 | - |

3. 償却・引当の適切性

（単位：億円）

| 当局査定に基づく 償却・引当額 ① | 自己査定に基づく 償却・引当額 ② | 要追加償却・引当 額 ①－② |
|-------------------------|-------------------------|----------------------|
| 6,867 | 5,213 | 1,654 |

（注1）今回検査結果を取りまとめたのは、12年3月31日を検査基準日とした256組合のうち、破綻していない237組合である。破綻した19組合（小樽商工、道央、旭川商工、茨城商銀、千葉県商工、東京、東京中央、せいか、神奈川県青果、朝銀関東、新潟商銀、不動、だいしん、加賀、輪島、春江、瑞浪商工、京都商銀、朝銀近畿。以下「破綻に至った信用組合」。）については、参考としている。

（注2）総与信とは、貸出金、貸付有価証券、外国為替、債務保証見返、未收利息、仮払金の融資関連科目をいう。

（注3）一部の信用組合の自己査定に債権額の計上漏れ（3,716億円）があったため、2.の表の自己査定欄にはこれをI分類に加算した修正値を記載している。

(参考) 破綻に至った信用組合

1. 総与信の査定結果 (償却・引当後)

(単位: 億円)

| | 分類状況 | | | | 総与信 |
|-----------|---------|-------|-----|-------|--------|
| | I | II | III | IV | |
| 当局査定 (a) | 10,682 | 3,019 | 709 | 1,142 | 15,555 |
| 自己査定 (b) | 12,669 | 2,624 | 260 | 0 | 15,555 |
| (a) - (b) | ▲ 1,986 | 394 | 448 | 1,142 | - |

(注) 一部の信用組合の自己査定に債権額の計上漏れ (1,017億円) があったため、自己査定欄にはこれを I 分類に加算した修正値を記載している。

2. 償却・引当の適切性

(単位: 億円)

| 当局査定に基づく 償却・引当額 ① | 自己査定に基づく 償却・引当額 ② | 要追加償却・引当 額 ①-② |
|-------------------------|-------------------------|----------------------|
| 2,476 | 692 | 1,784 |

検 査 実 施 概 要

| 項 目 | 内 容 |
|--------------------------------|--|
| 目 的 | 資産の健全性等に係る検査 |
| 対 象 信 用 組 合 | 237組合（詳細は別紙参照） 金融庁・財務省財務局が検査を実施 |
| 立 入 実 施 期 間 | 平成12年7月17日から平成13年3月22日 |
| 1 組 合 当 た り 立 入 日 数 | 14.6日 |
| 1 組 合 当 た り 投 入 人 員 | 6.1人 |
| 1 組 合 当 た り 資 産 査 定 債 務 者 数 | 567債務者 |
| 抽出率（金額ベース） | 66.3% (注) 原則として、自己査定で分類債権とされたものの全額 と正常債権で当局が指定した先を査定対象として抽出し た。 |

○ 対象信用組合 (237組合)

【金融庁検査 (7組合)】

釧路、青森県、茨城県、大東京、新潟県、長野県、福岡県中央

【各財務局検査 (230組合)】

北央、札幌中央、朝銀北東、函館商工、空知商工、網走、室蘭商工、十勝、青森商銀、杜陵、岩手商銀、岩手、岩手県医師、宮城県中央、北東商銀、石巻商工、古川、仙北、五城、大館、秋田県中央、秋田県、秋田商銀、山形庶民、山形県庁職員、山形県農協連職員、北郡、山形中央、山形第一、庄内、山形県医師、福島県商工、いわき、つばさ、相双、会津商工、福島協和、福島商銀、日立、勝田、栃木県中央、真岡、大日光、矢板、那須、黒磯、西那須野、黒羽、馬頭、小川、栃木商銀、あかぎ、群馬県、かみつけ、東群馬、群馬県医師、群馬商銀、埼玉県医師、熊谷商工、北埼玉、埼玉、房総、銚子商工、千葉商銀、君津、全東栄、東浴、文化産業、暁、第三、東京証券、東京建設、東京厚生、東、永代、葛飾商工、江東、青和、中ノ郷、共立、三栄、七島、大栄、東京富士、第一勧業、東京食品、池袋、城北、都民、北部、宮内庁、警視庁職員、甲子、東京消防、東京都職員、神奈川県医師、神奈川県歯科医師、横浜華銀、小田原第一、厚木、半原、静岡県医師、新潟鉄道、興栄、新栄、太陽、五泉、協栄、三條、巻、新潟大栄、塩沢、糸魚川、両津、やまなみ、甲府中央、都留、谷村、美駒、峡南、上田商工、長野商銀、富山県医師、富山県、富山鉄道、大野、金沢中央、倉庫精練、石川たばこ、石川県医師、金沢鉄道、高浜、福泉、福井県たばこ、北陸商銀、福井県医師、鉄道福井、丸八、愛知商銀、愛知県警察、名古屋青果物、愛知県医療、愛知県医師、豊橋商工、岡崎市民、愛知県中央、三河、常滑、岐阜商工、朝銀中部、岐阜県医師、飛騨、中津川、益田、三重県職員、紀南、滋賀県民、滋賀県、京都シティ、大同、成協、大阪協栄、大阪貯蓄、大阪商業、大阪庶民、中央、大阪府医師、大阪府警察、兵庫県警察、富士、兵庫県医療、兵庫県、神戸商業、神戸市職員、淡陽、和歌山県医師、出雲、島根益田、岡山県、朝銀西、岡山商銀、笠岡、広島市、広島県、広島商銀、呉市職員、広島第一、両備、備後、山口県、下関市職員、香川県、土佐、宿毛商銀、福岡県庁、九大医系、福岡県医師、東福岡、福岡南、福岡県南部、福岡興業、両筑、佐賀栄城、佐賀県医師、佐賀東、佐賀西、佐賀商銀、長崎三菱、長崎県医師、長崎商銀、長崎県民、佐世保中央、松島炭鉱、島原、福江、熊本商銀、熊本県医師、熊本県、大分県、大分県庁、大分県医師、高田、玖珠郡、大分商銀、宮崎県北部、宮崎県南部、鹿児島興業、鹿児島県医師、鹿児島県、奄美